

# 取扱い注意・説明書

対象年齢18才以上



NEW GAS  
BLOW BACK  
NEW ガスブローバック

タクティカル・マスター

# TACTICAL MASTER

●ご使用の前に最後まで必ずお読み下さい。



## 警告

	18才以上	●このエアガンは、使用者・管理者対象年齢18才以上用の競技銃です。
	ケガ注意	●発射したプラスチックBB弾を、およそ40～50m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我などの危険を生じます。
	注意書熟読	●ご使用前には、必ず「取扱い注意・説明書」を良く読んで、記載されている各注意点を認識した上でお取扱い下さい。
●「取扱い注意・説明書」を紛失した場合は、すぐに当社までご請求ください。		

# ニューガスブローバック タクティカルマスター 取扱い説明書



取扱う前に必ず最後までお読みください。

Mr. M. Rge25  
Shooting Instructor

## 取扱い説明書の表示について

- この説明書には、各項目の左欄及び本文中に製品を安全に正しくお使いいただくため、絵表示と説明によって操作上、特に注意すべき点を示しています。本文と合わせて熟読し、内容をよく理解した上、ご使用ください。

**警告**

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、ケガの発生や製品の故障を誘発し危険です。  
注意・禁止事項は遵守してください。

## ガスボンベ取扱い上の注意（ガスボンベ別売）

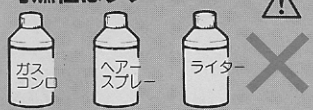
### ●ガスボンベについて

この製品はHFC134aガスにより作動します。マルイのガス銃専用ボンベを購入してください。当社は、250g、400gを用意しています。店頭でお求めください。

### 警告 ガスボンベ使用上の注意

- ★火災等の恐れがあるので、フロンガスでない可燃性のガス（ガスコンロ用、ガスライター用、ヘアスプレーなど）は絶対に使用しないでください。
- ★爆発等の恐れがあるので、ガスボンベは、直射日光の当たる場所（車の中など）や、高温になる場所（ストーブのそばなど）40℃以上になる場所に放置したり保管したりしないでください。
- ★爆発等の恐れがあるので、使用後火中に投じない事。
- ★捨てる際にはガスを全て抜ききってから捨てる事。

### 可燃性はダメ



### 高温の場所はダメ



### 火の中に投じない



### ●ガンパワーHFC134aガス



400g (¥1,200)

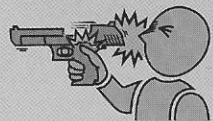


250g (¥900)

- マルイ純正ガスをご使用ください。
- 使用時には、ガスボンベ裏面に書かれた注意をよくお読みください。

## 警告

スライドが勢い良く後退するので顔や指を近づけない事。



- ブローバックモデルですので、トリガーを引くとスライドが勢い良く後退します。顔や指を近づけるとケガの危険が生じますので、注意してください。

## 1 各部の名称（細部については各ページ項目で説明します。）



## ⚠ 注意

- マガジンを斜めにしたり手を振りながらチャージすると規定量以上のガスがチャージされ、本体に正しくセットしても作動（ブローバック）しなくなってしまう。

## ⚠ 警告

- マガジンにガスをチャージした際、マガジン後部の放出バルブを押すと上部のガス噴出口よりガスがいきおいよく放出されます。顔面及び皮膚にかかると低温ヤケドをおこす可能性があり大変危険ですので、バルブには手をふれないでください。

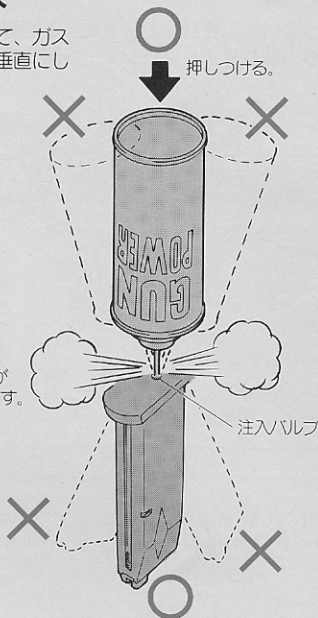


- 夏場など温度が高くなる場所への放置は、絶対にしないでください。（マガジンが破裂する恐れがあり、大変に危険です。）

## 2 ガスの注入

- マガジンを逆さにして、ガスボンベ、マガジン共垂直にして注入します。

バルブからガスが吹き出せばOKです。



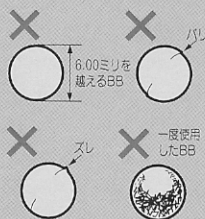
注入バルブ

## ⚠ マガジン取扱い上の注意

- 冬季等で気温が20℃以下の環境のもとでは、ガス圧が低下し、動作が鈍る場合があります。この場合マガジンを手で温める等、常温に戻してからプレイしてください。
- 常温時でもマガジン内にガスを満タンに注入した直後や、連続して数十発発射した後などは、やはりガス圧低下を起こしますので、スベアマガジンを用意して、交互に入れ替えるといいでしょう。
- マガジンは大変精密にできていますので落下などをしますと破損しますので注意してください。
- 本体の故障や作動不良を引き起こす恐れがあるので、マガジンの給弾口や、ガスの噴出口にゴミが入らないように注意してください。
- 銃にマガジンを装着した状態ではガスチャージしないでください。
- マガジンの変色を抑えるため、使用後にマガジン表面にシリコンオイルを薄く塗っておくと良いでしょう。
- 本体及びマガジンの故障や作動不良を防止するため湿気の多い所や水まわりに置かないでください。

## ⚠ 注意

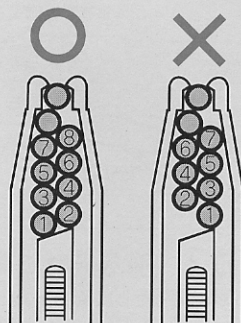
- 精密なタイトバルブを使用していますので、汚れた弾や他社の径の大きな弾、バリや突起のある粗悪なBB弾を使用すると、ホップアップシステムをいためたり弾づまりを起こすなどトラブルの原因になりますので絶対に使用しないでください。



## 3 BB弾の装てん（電動ガン対応精密0.2gを使用してください。）

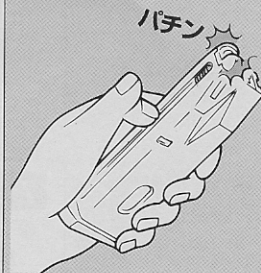
- 当社6mmBB弾をフォロアーを下げながら一発ずつ入れてください。（26発入ります。）

※ 下図のようにBB弾を入れないと、26発入らなくなります。



## ⚠ 注意

- フォロアーを下げて、勢いよく離さないでください。リップ部が破損します。



## ⚠ 注意

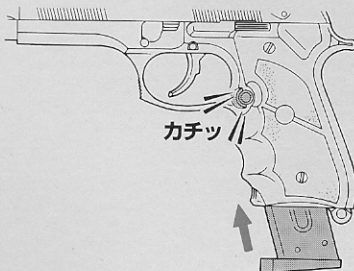
- マガジンを入れる時、トリガーに触れないでください。



- 一時的に使用しない時は、必ずマガジンを銃本体から抜いておいてください。

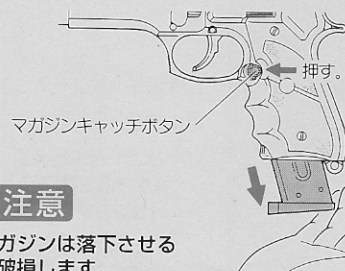
## 4 マガジンのセット

- マガジンを銃本体にカチッと音かするまで押し込みます。（力まかせに押し込まないでください。）



- マガジンの取外し

マガジンキャッチボタンを押すとマガジンが抜けますので手で押さえて外します。



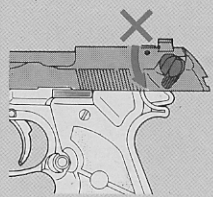
## ⚠ 注意

- マガジンは落下させると破損します。

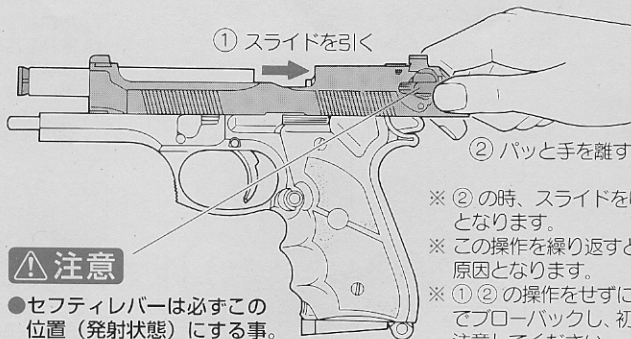


**⚠ 注意**

- スライドが前進しきっているとき以外はセフティを下げないでください。スライドオープンするとき、セフティを下げたままスライドストップを下げると、スライドを前進させたときセフティ機構がこわれる場合があります。

**5 初弾の送弾**

- スライドをいっばいに引き**パツ**と手を離すと初弾が送り込まれ、発射できる状態になります。(ハンマーも起きます。)

**⚠ 注意**

- セフティレバーは必ずこの位置(発射状態)にする。

**⚠ 警告**

- この操作を行った後は、いつでも弾が発射される状態になりますので、銃口方向には十分注意してください。

- ※ ②の時、スライドをゆっくり戻すと送弾不良等の原因となります。
- ※ この操作を繰り返すと弾が何発も送り込まれ、故障の原因となります。
- ※ ①②の操作をせずにトリガーを引くと、空撃ちの状態でブローバックし、初弾が送弾されてしまいますので、注意してください。(弾は発射されません)

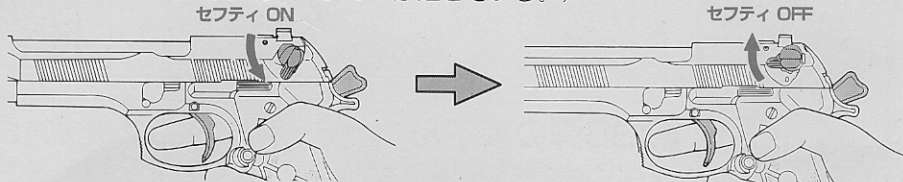
**⚠ 注意**

- 発射直前に、セフティを解除するようにしてください。
- セフティの操作を行う時は、トリガーから指を離してください。

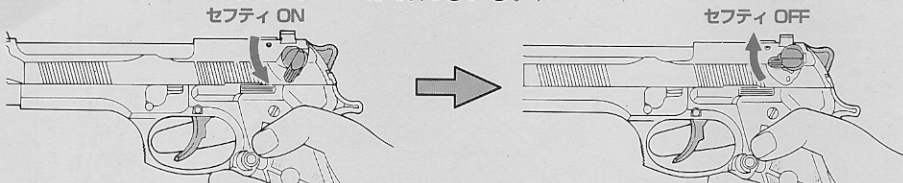
※保護キャップは常に装着しておき、発射直前まで外さないようにする。

**6 セフティ (安全装置)**

- シングルアクション時 (ハンマーが起きている。)



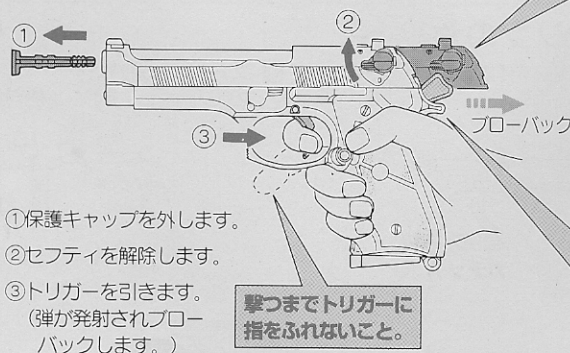
- ダブルアクション時 (ハンマーが倒れている。)

**⚠ 警告**

- スライドが勢い良く後退しますので、顔や指などを絶対に近づけないでください。眼に当たった場合、最悪失明の恐れがあり、大変危険です。

**7 発射 1 (弾を発射して、ブローバックします)**

- 5 で初弾の送弾をした後、トリガーを引くごとに「ハンマーが倒れ、BB弾1発発射」→「スライド後退(ブローバック)」→「ハンマーを起す」→「スライド前進(次弾装填)」を自動的に繰り返します。



- ① 保護キャップを外します。
- ② セフティを解除します。
- ③ トリガーを引きます。(弾が発射されブローバックします。)

※トリガーを引くごとにこの動作を繰り返します。

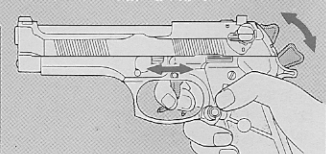
- 両方のアクションで発射できます。

**■ シングルアクション**

- 5 初弾の送弾は、この状態になります。

**■ ダブルアクション**

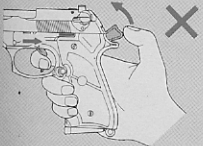
- 5 初弾の送弾を行っていない場合は、トリガーを引くとハンマーが起き、ブローバックします。(空撃ちとなり初弾がチャンバーに送弾されます。)





## 注意

●絶対にトリガーを引きながら、指でハンマーを戻さないでください。

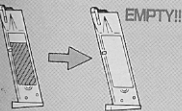


●ガス切れやマガジンの温度低下又は気温の低い冬季などの場合は、ガス圧が低下し、スライド・ストップがかからない場合が出てきますが故障ではありません。ガス補充、及びマガジン温度が20℃位まで回復すれば正常に作動するようになります。

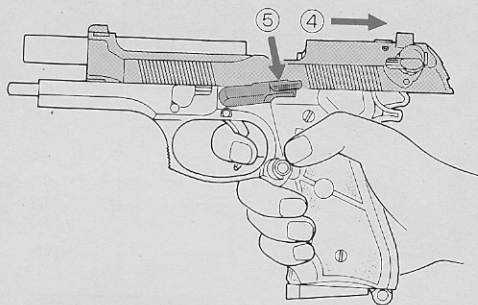
●スライドオープン時、スライド後部が鋭利なため、指などを切らないように注意してください。

## 注意

●保管する場合は、ガスが残っていないかを確認してください。残っている場合は、弾を入れない、空撃ちをしてガスを空にしてください。



## 8 発射2 (スライドオープン)



④弾を全弾撃ちつくすと、スライドストップがかかり、スライド・オープン状態となります。

⑤スライド・ストップを解除するとスライドが前進し、元の状態にもとります。

※スライド・オープン時にマガジンチェンジを行い、スライド・ストップを解除すると初弾がチャンバーに送り込まれ、再び発射準備完了となります。

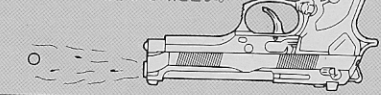
### ■パワーの低下について



### ■銃を逆さにして撃たない

銃を横や逆さにして撃つと、生ガスがそのまま出てしまいます。銃は立てて撃ってください。(カウ撃ちの時も同様です。)

※生ガスが体に触れるとヤケドしますので注意してください。



## 8-2 発射終了 (保管)

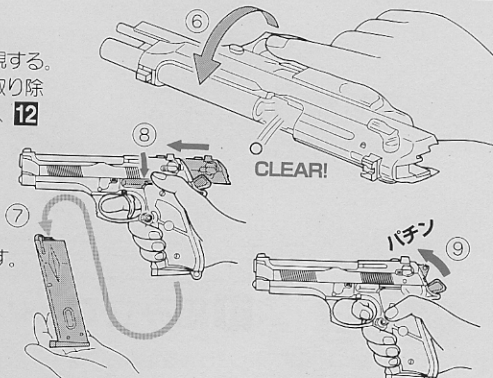
⑥マガジンを外し、チャンバーに残弾がないか目視する。弾が残っている場合は、銃を逆さにして、弾を取り除いてください。もしもBB弾が出てこない場合は、12メンテナンス2 弾つまりの取り方と同じ手順で、残った弾を取り除いてください。

⑦マガジンを抜き取ります。

⑧スライドストップを解除します。

⑨安全な方向に向けて、トリガーを引き空撃ちします。(指でハンマーを戻さないでください。)

警告 夏場など温度が高くなる場所への放置は、絶対にしないでください。(マガジンが破裂する恐れがあり、大変に危険です。)



## 9 ホップアップシステムの説明

このシステムは、発射されるBB弾に一定方向の回転を与える事によりBB弾に揚力を持たせ、普通の発射機構が放物線を描く弾道に対し、より遠い目標物に向かって水平に、かつ遠距離に飛ばす事を実現させたものです。さらに新開発のマルイ・ホップアップシステムは、真ちゅう製精密タイトバルを採用し、安定したホップ弾道を得る事ができ、高い命中精度と飛距離大幅UPを実現しました。

■下図の様に飛距離(直進飛行距離)が大幅にUPします。

ホップアップの弾道

○マルタイプの弾道

※マルイ電動ガン対応0.20g BBを使用。



### ■ホップの調子が悪いとき (こんなときは)

ガンの状態	原因	対処の方法	ガンの状態	原因	対処の方法
弾が上に飛ぶ	BB弾の重量が軽い	指定の当社BB弾を使用する	ホップがバラつく(集弾性の悪化)	BB弾の不良	指定の当社BB弾を使用する
弾があまり飛ばない(ホップがかからない)	BB弾の重量が重すぎる	指定の当社BB弾を使用する	バルベ、ホップバックキンの汚れ	バルベ、ホップバックキンのクリーニングを行う(8P 23参照)	
	BB弾の不良、径が小さい	指定の当社BB弾を使用する	シリンダーバックキンのオイルぬれ	シリンダーバックキンのメンテナンスを行う(8P 23参照)	
	ホップバックキンに油が付いている又は汚れている	クリーニングロッドで汚れを落とす、60~70発前後で再調整	BB弾の不良、径が大きい	指定の当社BB弾を使用する	
	ホップバックキンの摩耗破損	お買い求めのお店、又は当社での修理・整備	弾つまりをおこす	ホップバックキンの汚れ	クリーニングロッドで汚れを落とすか、お買い求めのお店又は当社での修理・整備

※弾つまりを起こした場合はすぐに撃つのをやめて、8P 22を参照しクリーニングロッドでつまった弾を取り出します。そのまま撃ち続けると内部メカが破損します。  
※上記以外のホップアップ不調がでた場合は、状態を詳しく書いて、お買い求めのお店が当社へ修理をご依頼下さい。

必ずマルイ電動ガン対応0.20g BB弾をご使用下さい。

本製品は高精度なマルイ電動ガン対応0.20g BBにベストマッチするようにセッティングしてあります。それ以外のBB弾を使用すると、ホップアップシステム本来の性能をスポイルしてしまう事があります。(真弾性の悪化や弾つまりの原因になります。)

### ホップアップシステムについての注意

撃ち始めるとき、若干ホップのかりか不安定になりますが、これはシリンダー内のシリコンオイルが付着しているためです。60~70発撃つと正常にホップがかかるようになってきます。またメンテナンスオイルを使用した場合も同様です。

粗悪な弾を使用すると弾つまりをおこします。弾つまりをしたまま撃ち続けると内部メカをこわします。また、一度使用した弾、汚れた弾も同様で、ゴミが溜まりホップが不安定になります。

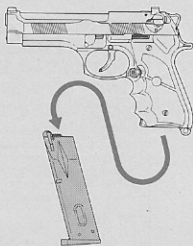
弾つまりを直すときやクリーニングするときは、ホップバックキンをいたえないように注意する。(8P 23参照)  
6000発撃ったら、ホップバックキンにシリコンオイルを塗るのを0.5~1秒間スプレーし、クリーニングロッドで汚れを落とすして下さい。(スプレー後60~70発前後でホップが不安定になる事がありますが、故障ではありません)

**⚠ 注意**

- これ以上の分解はしないでください。正常に作動しなくなるなど危険性を誘発します。
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障、事故について当社では一切責任を負いません。またそれらの修理費用はお客様の負担となります。

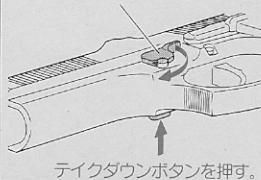
**10 メンテナンスのための通常分解 (フィールドストリッピング)**

- ①マガジンキャッチボタンを押し、マガジンを外します。



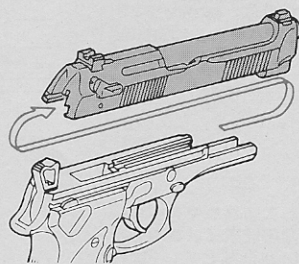
- ②テイクダウンボタンを押しながらテイクダウンレバーを回します。

テイクダウンレバーを回す。

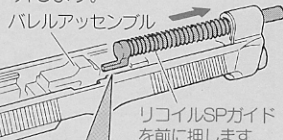


テイクダウンボタンを押す。

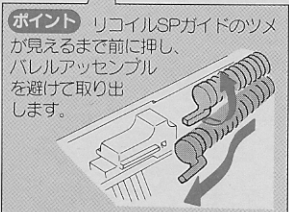
- ③スライドアッセンブルを外します。



- ④リコイルスプリングガイドを外します。



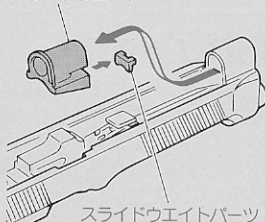
**ポイント** リコイルSPガイドのツメが見えるまで前に押し、バレルアッセンブルを避けて取り出します。



- ⑤スライドウエイトを外します。

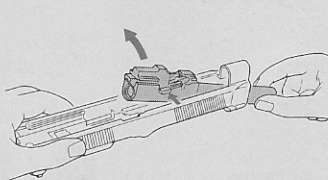
- ⑤ 先端にスライドウエイトパーツが付いていますので、なくさないように注意してください。

スライドウエイト

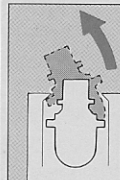


スライドウエイトパーツ

- ⑥バレルアッセンブルを外します。

**ポイント**

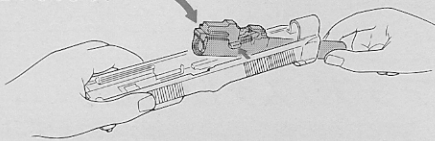
真っ直ぐに抜き取るうとせずに、矢印の方向に回転させるようにすると外れやすくなります。

**⚠ 警告**

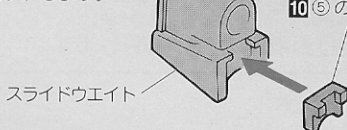
- 組違い、欠落に起因する作動不良等で起こる事故、故障等のトラブルについては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

**11 組み立て (メンテナンス終了後、分解と逆手順で組み立てます。)**

- ①バレルを組み付けます。

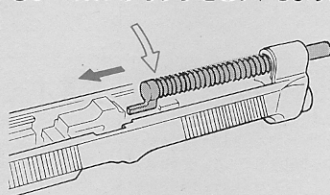


- ②スライドウエイトをセットします。



スライドウエイトパーツをセットする際、向きに注意してください。  
**10 ⑤** の逆の手順で組み込みます。

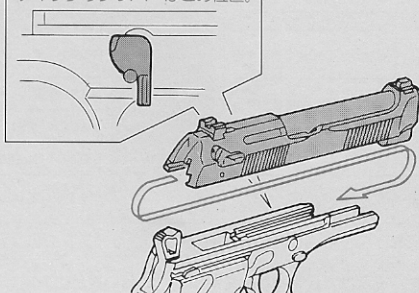
- ③リコイルスプリングをセットします。

**ポイント**

リコイルSPガイド後端の四角い突起をバレルアッセンブルの四角い穴に差し込みます。

- ④スライドを取り付けます。

テイクダウンレバーはこの位置。



- ⑤テイクダウンレバーを回してバレルを固定し、マガジンをセットして完成です。

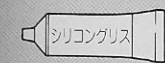


※正しく作動するかチェックします。

## 注意

●ガスの通り道になるべくシリコンスプレーが入らないようにしてください。ホップのかかりが悪くなります。穴の回りにグリスを塗るのはOKです。

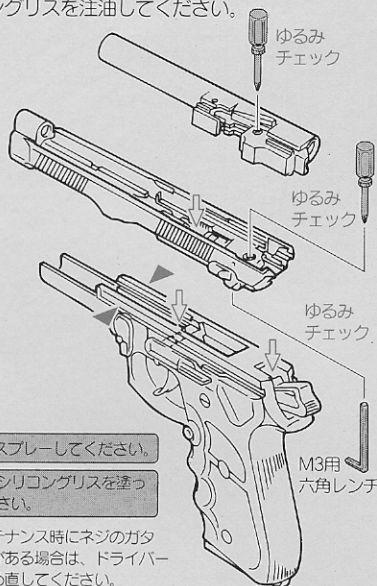
●必ずシリコンオイル・シリコングリスを使用し、CRC鉱油等は使用しないでください。(パーツがとけてしまいます。)  
●マガジン内やシリンダー内への注油は不要です。



シリコングリス  
別売 ¥300 (2g×2ヶ入)

## 12 メンテナンス

1. 作動部分の動きをスムーズに保つため、定期的にメンテナンスシリコンオイルスプレーやシリコングリスを注油してください。



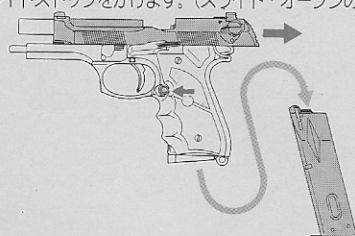
①印にスプレーしてください。

②印にシリコングリスを塗ってください。

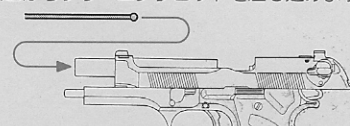
※メンテナンス時にネジのガタつきがある場合は、ドライバーで締め直してください。

2. 弾づまりの取り方

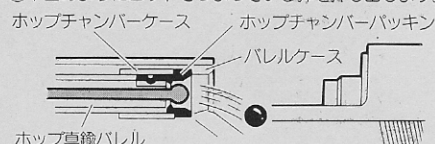
- ①マガジンキャッチボタンを押して、マガジンを外します。
- ②スライドストップをかけます。(スライド・オープンの状態)



③銃口からクリーニングロッドを差し込みます。



④下図のようにロッドでつまっている弾を押し出します。

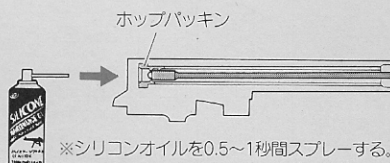


## 注意

●チャンパー内は、非常に精密ですので、一度使用したBB弾は使用しないでください。又、硬いブラシなどはホップチャンバーバックンを痛める恐れがあります。

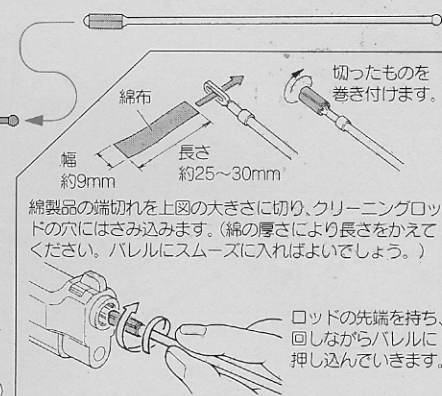
●メンテナンス後、70～80発前後はホップが不安定になることがあります。故障ではありません。

3. 集弾性が落ちてきた時のメンテナンス



### メンテナンスの順序

- ①給弾口よりシリコンスプレーを0.5～1秒間スプレーします。
- ②クリーニングロッド(綿付き)で上図のようにクリーニングして終了です。  
(マガジンにBB弾を入れて、1マガジン程度撃ってください。)



## 13 トラブルクリニック (故障内容自己診断/こんなときは...)

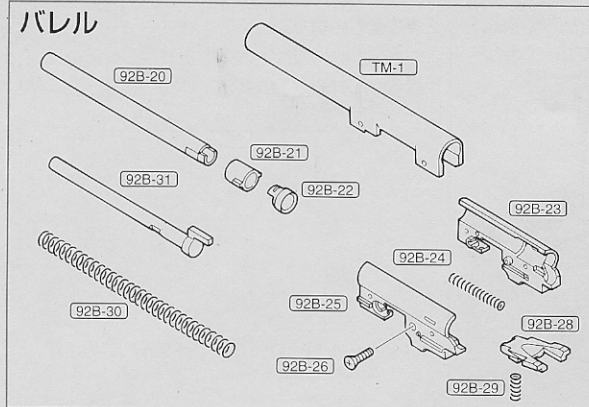
銃の状態	原因	対処の方法
作動しない	セフティがかかっている	③の手順でセフティを解除する。
	マガジンへのガスチャージ過多	マガジンの放出バルブを数回たたいてガスを少量づつ放出して下さい。 【注意】 ガスの出口は絶対に人に向けないで下さい。
	マガジンへのガスチャージ不足	ガスチャージの量が不足していると(特に低温時)作動のために必要な圧力を得られません。②の手順で適量のガスチャージを行って下さい。
	ガスもれ	お買求めのお店が当社にて修理。
ブローバックする が弾が出ない	BB弾がセットされていない	③の手順でBB弾をセットする。
	マガジン内に弾が引っかかっている	φ3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2～3度上下させて引っかかったBB弾を取る。(精密な電動ガン対応BB弾を使用する事)
	BB弾の給弾機構部分の損傷	シリンダー交換はお買求めのお店が当社にて修理。

銃の状態	原因	対処の方法
スライドが閉鎖しない	給弾口付近にBB弾又は異物がはさまっている	スライドをオープンし、BB弾または異物を取り除く。
	気温が低すぎる(冬季など)	あたたかい室内などにしばらく置き、マガジン温度を回復させて使用する。スベアマガジンを用意し、交互に使用。
	ガス圧の低下(1つのマガジンの長時間使用や連射(速射)をくり返すとマガジンが冷え、圧力が下がってしまいます)	
	ガス切れ	②の手順でガスチャージします。
弾が発射されるが スライドの動きが悪い	シリンダー内のバルブ及びピストンパーツ/バルブノッカーの不良	お買求めのお店が当社にて修理。
	マガジンガスケット摩耗・破損	
	シリコンオイル及びグリス切れ	⑫のメンテナンス作業をする。
弾の飛距離が短くなった	チャンバーバックンの破損	
	バルブスプリングの疲労 バルブパーツの破損	お買求めのお店が当社にて修理。

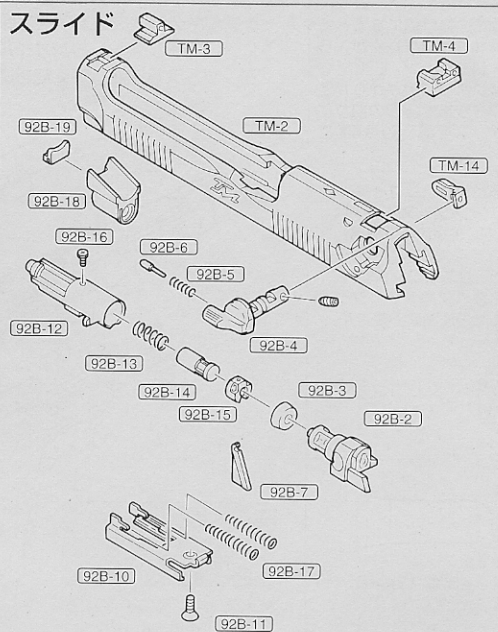


# パーツリスト

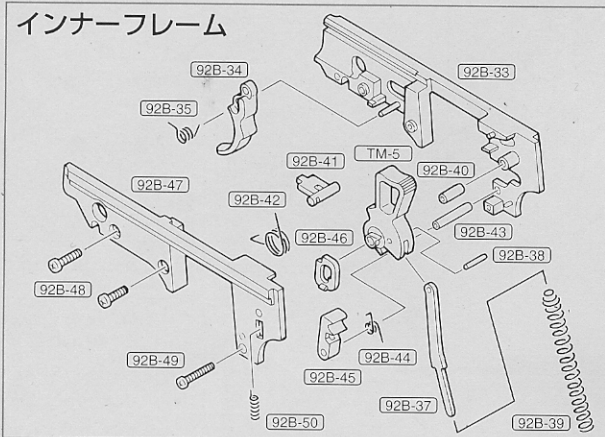
## バレル



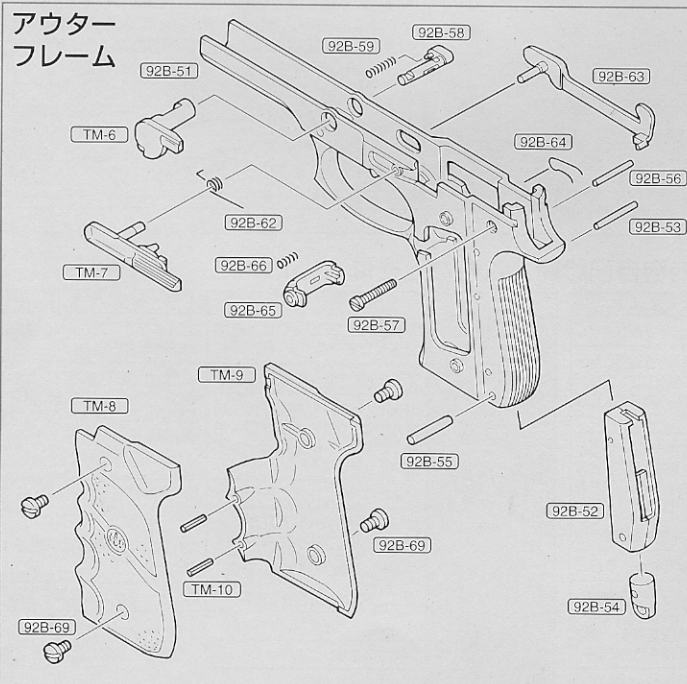
## スライド



## インナーフレーム



## アウター フレーム



## マガジン

